

令和3年11月24日（令和3(2021)年度第12号）

全国保育士会委員ニュース

本ニュースは、全国保育士会委員、顧問、監事、都道府県・指定都市保育士会事務局に送付しています。

社会福祉法人 全国社会福祉協議会
全国保育士会事務局

〒100-8980
千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル
TEL 03-3581-6503
FAX 03-3581-6509
Mail hoikushikai@shakyo.or.jp
<https://www.z-hoikushikai.com>

<ニュースの内容>

- 11月29日は「保育士の日」～「私たちは、命を育み、学ぶ意欲を育てます。」保育のPRポスター活用のお祝い～
- 【再周知】令和3年度学会発表助成 申請受付中 / 締切：12月31日

◆ 11月29日は「保育士の日」 ～「私たちは、命を育み、学ぶ意欲を育てます。」 保育のPRポスター活用のお祝い～

全国保育士会では、子どもたちの豊かな育ちを支え、すべての子どもに養護と教育を一体的に提供してきた保育所・認定こども園等の「保育」に対する保護者や地域社会の理解促進をめざし、保育の専門性を発信するための取り組みを続けてきました。その一環として、保育のPRポスター「私たちは、命を育み、学ぶ意欲を育てます。」を毎年作成しています。



令和3年度 全国統一ポスター

全国保育士会が、「保育士の日」として定めている、11月29日（保育士資格が国家資格となった日）の前後1週間に、全国保育士会会員の所属施設等で本ポスターを一斉に掲出するよう呼びかけ、全国各地で保育の専門性の発信に取り組んでいます。

本会作成の全国統一ポスター以外にも、各保育所・認定こども園等が独自の写真を入

れ込み、ポスターを作成することもできます。各園独自のポスターを作成するためのフォーマットは、本会ホームページの会員専用ページからダウンロードして作成していただけます。「保育士の日」に合わせたPR期間を設定していますが、期間に限らず、日々の保育を、保護者や地域社会に理解してもらうツールとして、ぜひご活用ください。

【全国保育士会ホームページ】会員専用ページ < 「保育」にかかる『発信』の取り組みの強化について～ポスター掲出のお願い～

https://www.z-hoikushikai.com/members/members_login.php

◆【再周知】令和3年度学会発表助成 申請受付中 締 切:12月31日

対人援助の「専門職」は、日々、エビデンス（科学的根拠）に基づいた質の高い実践を行う必要があります。この“実践”を一層高めていくためには、常に利用者の視点に立って自己評価を続けるとともに、日々の実践を対外的に示し、他者から評価を受け、これを通して最善の方策を学ぶ必要があります。

保育の質が問われている今、保育士・保育教諭等は保育の専門職として、自ら研究し、全体で保育の質を高めあい、「保育実践の理論化と、その理論に基づくさらなる実践の向上、またそれを理論化していく」という流れを形成していくことが求められます。

そこで、全国保育士会では、会員の自主的研究を支援するため、子ども家庭福祉に関するさまざまな学会において発表し、保育士・保育教諭等保育専門職の資質向上に貢献する会員に対し、学会発表に関する経費の一部を「学会発表助成」（1件あたり50,000円）として助成しています。

現在申請を受け付けている「令和3年度学会発表助成」は、令和3年12月31日が締め切りとなります。

本助成は、昨年度の募集より対象となる研究発表の助成要件を見直し、申請年度より3年以内の発表（今回の募集では令和元年度以降の発表）であれば申請可能としています。

つきましては、本助成の主旨等をご理解いただき、会員の資質向上のための自己研鑽の一助となるよう申請に向けたご検討とともに、ご周知へのご協力をいただきたくお願い申し上げます。

なお、「助成対象者」や「助成要件」は下記ホームページに掲載しておりますので、ご確認ください。

【全国保育士会ホームページ】トップ < 研修会 < 「令和3年度学会発表助成」募集要項
<https://www.z-hoikushikai.com/kensyukai/kensyukai.php?id=90>